

内藤幸男と座間の未来を考える会 市政ドリル 第15号

交通行政

責任感

郷土愛

情熱



座間市の市政を一緒に考えましょう!!

問1

2月1日よりコミュニティバスの運行形態が変更され、ルート of 延伸や増便がされましたが、1日の便数は合計で何便になったでしょうか？

①34便

②46便

③52便

④63便

問2

市内3か所の踏切が「改良すべき踏切道」に指定されました。座間駅前の「座間1号」、小田急相模原駅近くの「小田急相模原2号」、あと1か所は？

①星谷寺近くの「相武台前6号」

②さがみ野駅近くの「大塚本町交差点」

③相武台駅前の「相武台前2号」

「改良すべき踏切道」市内3か所を国交省が指定



国土交通省は交通渋滞や事故を引き起こす踏切の改善を目的に、このほど市内3か所の踏切を「改良すべき踏切道」に指定しました。

1か所目は座間駅前の「座間1号」で交通量の多さと遮断時間の長さが要因です。2か所目の星谷寺近くの「相武台6号」も同様の理由です。3か所目の「小田急相模原2号線」は高齢者の安全確保が課題となっていました。

今回の指定により、道路管理者・鉄道事業者、さらには地域の関係者が連携して具体的な対策を検討することができるようになったため課題解決へ向けた対応の加速が期待されます。

ちなみに過去平成19年には緊急に対策の検討が必要な踏切について「踏切安全通行カルテ」が作成され、座間1号は、「今後、道路管理者と鉄道事業者にて連続立体交差化に関する協議を実施します」と検討すべき協議内容が記されておりました。

私も入谷に暮らす議員として、座間駅前、星谷寺の踏切道の改良に向けて市や県、小田急電鉄(株)の対応に注視してまいりたいと思います。



座間駅前の踏切道



星谷寺近くの踏切道

確かな一歩の積み重ねで座間市の未来へつなぐ。

答え 問1 ②、問2 ①



内藤幸男と座間の未来を考える会

☎090-6107-3467

〒252-0024 座間市入谷4-2891-42

✉ zama@naito-yukio.com

HP



内藤幸男

検索

討議資料

道路の安全対策、渋滞緩和へ向け愛知県2市を視察

本市は狭あい道路などの交通実態を踏まえ、安全対策、渋滞緩和のための道路網等の整備が求められています。また、自転車事故多発地域に10年連続で指定されるなど、自転車事故がとて多いエリアであり、1月には自転車事故対策や市民と協働による交通安全推進体制の構築などが記された「第10次座間市交通安全計画」の骨子案も出されたばかりであります。

そこで先進的に交通行政に取り組む愛知県の豊橋市と刈谷市に2月6日・7日に会派で視察に行っていました。豊橋市では自転車活用推進計画について視察させていただき、自転車ネットワーク路線の整備や対象・課題に応じた安全教育の実施、ヘルメット助成などの取り組みについて勉強させていただきました。

また、刈谷市では周辺地域などと市町間をつなぐ幹線道路の共同研究などに努める「定住自立圏形成協定」の取り組みや、コミュニティバスの乗り入れ、特定道路におけるバリアフリー化など大変参考になる話を聞かせていただきました。



豊橋市自転車活用推進計画



様々な質問に答えにいただきました

座間市コミュニティバス路線図

2月1日より運行形態が変わり、1日の便は34便から46便に増加し、バス停の数は147ヵ所と大幅に増えました。

A さがみ野コース

B 緑ヶ丘経由 小松原・相模が丘循環右回りコース

C 栗原小池経由 小松原・相模が丘循環左回りコース

D 東原・ひばりが丘南コース

E 西部方面循環コース(右回り・左回り)

運賃	回数券	前払い	定員
1回乗車につき 150円 小学校就学前のお子さんは無料です	11枚つづり 1,500円 バス車内、神奈中相模台駅前、相模台駅コミュニティセンターにて販売しています。	おつりは出ません 小銭をご用意ください 運賃箱に投入してください。	10名 (Cコースは28名) ※満員の場合はご乗車いただけません。

